

「【生活者に聞く!】第10回 プライベートのスケジュール管理方法について」ダイジェスト

若い世代に多い手帳ファン。

スケジュール管理は“アナログ派”が主流？

詳細は月刊『アイ・エム・プレス』 Vol.188(2012年新年号)誌上で！

株式会社アイ・エム・プレス（東京都文京区）は、月刊『アイ・エム・プレス』掲載の連載「生活者に聞く!」シリーズ（調査主体：(株)アイ・エム・プレス／調査協力：(株)ドゥ・ハウス）で、プライベートのスケジュール管理方法について調査を行いました。同調査結果のダイジェストをお届けします。

<調査の概要>

調査期間：2011年11月28日(月)～30日(水)  
調査方法：(株)ドゥ・ハウス myアンケート light を利用  
調査対象：20～60代の男女

サンプル数：1,133  
調査主体：(株)アイ・エム・プレス  
調査協力：(株)ドゥ・ハウス

<調査結果紹介>

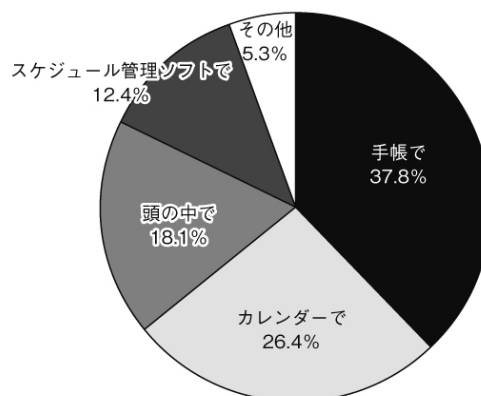
●20代の半数以上、30～50代の30%以上が“手帳派”

年末が近付き、書店の店頭などには2012年版の手帳が並んでいる。しかしスケジュール管理にもパソコンやケータイを利用する人が増え、手帳を持ち歩く人は少なくなっているのだろうか？ プライベートのスケジュール管理方法について、アンケート調査を行った。

主に利用している方法をひとつ選んでもらったところ、「手帳で」が37.8%でトップ、以下、「カレンダーで」が26.4%、「スケジュール管理ソフトで」としたのは12.4%（図表1）。「その他」の中身を見ると「携帯電話」「携帯電話のスケジュール機能」「携帯電話のカレンダーで」「スマホ」など、携帯電話またはスマートフォンで管理していると記入していた人が、回答者全体の4.3%あった。

年代別では、“手帳派”は20代で51.4%、30～50代では30%台で、いずれもトップ。60代では“カレンダー派”が41.3%でトップとなっている。

【図表1】主なスケジュール管理方法(SA) n=1,133



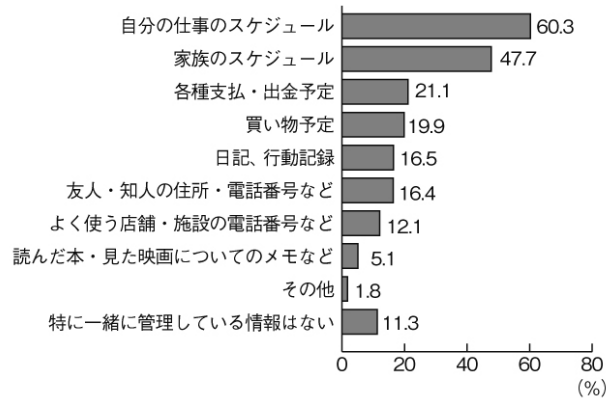
## ●仕事のスケジュール、家族のスケジュールを一緒に管理

プライベートのスケジュールと同じツールで一緒に管理している情報としては、「自分の仕事のスケジュール」の60.3%に次いで、約半数の47.7%が「家族のスケジュール」を挙げている（図表2）。

性別で見ると「家族のスケジュール」を挙げたのは女性で61.0%、男性で34.0%。年代別では、活動範囲の広がる学齢期の子どもを抱えている人が多いと思われる40代が、64.5%と最も多い。

【図表2】一緒に管理している情報(MA)

n=928



“スケジュール管理ソフト派”以外の人に、今後、プライベートでスケジュール管理ソフトを使う予定があるかどうかを聞いたところ、「すでに併用している」の7.7%、「使いたい、使う予定である」の17.2%を除いた75.1%は使う予定はないと回答。プライベートのスケジュール管理については、いまだ“アナログ派”が主流と言ってよさそうだ。

調査結果の詳細は、2011年12月25日発行の月刊『アイ・エム・プレス』Vol.188（2012年新年号）に掲載いたします。月刊『アイ・エム・プレス』Vol.188の詳細は、<http://www.im-press.jp/magazine/> から。

---

**「アイ・エム・プレス」Webサイトから  
「生活者に聞く!」のより詳細な調査結果をお申し込みいただけます(無料)。**  
<http://www.im-press.jp/magazine/1000s.html>

---

インターネットが企業と生活者、そして企業と企業をつなぐ時代。従来からの競合の概念は大きく変化し、顧客主導型経営の重要性が叫ばれています。月刊『アイ・エム・プレス』では、このような“変革の時代”に勝ち残るための顧客づくりのヒントを、年間定期購読システムによりお届けしております。

### <株式会社アイ・エム・プレス>

代表取締役社長： 西村道子 / 設立： 1989年10月19日

業務内容： 出版、セミナー企画、調査、編集

〒113-0033 東京都文京区本郷2-14-14 ユニテビル6F

### <本リリースに関する問い合わせ先>

(株)アイ・エム・プレス 編集部 / [edit@im-press.jp](mailto:edit@im-press.jp) までお気軽にお問い合わせください。

TEL : 03-3815-8991 / FAX : 03-3815-8957 / URL : <http://www.im-press.jp/>